

広島県道路公社が管理する有料道路の収支等の状況について

1 要旨・目的

広島県道路公社が管理する有料道路の収支等の状況について報告する。

2 現状・背景

令和2年12月に広島熊野道路を無料開放したことから、広島県道路公社が管理する路線については、安芸灘大橋有料道路の1路線となっている。

安芸灘大橋については、地域住民の利便性向上、島嶼部の産業振興や交流促進などの重要な役割を担う道路であることから、早期供用を図るため、有料道路制度を活用して整備し、平成12年1月の供用以降、利用促進を図りながら適切な管理運営に努めている。

3 概要

(1) 対象者

—

(2) 事業内容（実施内容）

ア 令和3年度の収支状況等

令和3年度の収支状況

(単位：千円)

区分	金額	摘要
道路料金等収入 (A)	545,531	R3年度 日平均交通量 4,211 台 (安芸灘大橋)
管理業務費等費用 (B)	368,678	損失補てん引当金等を除く
特別法上引当金等繰入 (C = A - B)	176,853	
償還準備金繰入 (D)	128,188	
損失補てん引当金繰入 (E)	48,665	道路料金収入(税抜)の10%

令和3年度末時点の償還状況

(単位：千円)

区分	金額	摘要
有料道路事業費 (F)	11,000,000	
うち県出資金 (G)	3,850,000	
特別法上引当金等繰入累計 (H)	9,505,078	
償還準備金繰入累計 (I)	7,911,832	
損失補てん引当金繰入累計 (J)	1,593,246	
参考 R2年度末償還準備金繰入累計	7,783,644	
参考 R2年度末損失補てん引当金繰入累計	1,544,581	

イ 広島熊野道路に係る業務の完了

広島熊野道路に係る広島県道路公社の業務については、令和4年3月31日に回数券の払戻しが終了したことにより、全て完了した。

(3) スケジュール

—

(4) 予算（補助事業・単県）

—

(5) 今後の対応

安芸灘大橋有料道路について、引き続き、呉市等と連携して利用促進を図りながら、適切な管理運営に努める。